



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月2日

上場会社名 サンセイ株式会社  
 コード番号 6307 URL <http://www.sansei-group.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 敦  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 阪田 芳弘  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6395-2231

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,424	4.8	273	176.8	269	149.0	161	128.8
27年3月期第2四半期	2,313	12.9	98	△21.0	108	△17.9	70	△16.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 160百万円 (121.8%) 27年3月期第2四半期 72百万円 (△6.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	18.05	—
27年3月期第2四半期	7.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	5,510	2,827	51.3	315.10
27年3月期	5,445	2,729	50.1	304.17

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,827百万円 27年3月期 2,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円銭
通期	4,700	△9.8	400	△3.4	380	△9.7	240	△8.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	8,987,700 株	27年3月期	8,987,700 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	13,352 株	27年3月期	12,552 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	8,974,719 株	27年3月期2Q	8,975,562 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、市場ごとに強弱が混在するものの、企業収益や雇用情勢は改善に向かい、景気は緩やかな回復基調が続きました。

その一方、欧州金融不安や中国経済の減速など国際情勢の影響による下振れリスクが急速に増しており、先行きに慎重な見方が強まっております。

当社グループの係わる建設業界におきましては、公共投資に引続き弱い動きが見られ、民間設備投資は増加傾向にあるものの、いまだ力強さに欠ける状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は2,941百万円（前年同四半期比12.7%増）となり、売上高は2,424百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。

利益面につきましては、採算性の高い複数の物件が大きく寄与し、営業利益は273百万円（前年同四半期比176.8%増）、経常利益は269百万円（前年同四半期比149.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は161百万円（前年同四半期比128.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① ゴンドラ・舞台

当セグメントにおきましては、設備投資の増加により、受注高は1,532百万円（前年同四半期比14.5%増）となりましたが、受注残となった物件が多く、売上高は1,076百万円（前年同四半期比18.8%減）となり、採算性の高い物件が寄与し、セグメント利益は144百万円（前年同四半期比48.5%増）となりました。

## ② 海洋関連

当セグメントにおきましては、好調を維持し、受注高は1,027百万円（前年同四半期比11.3%増）となり、受注残の消化により、売上高は892百万円（前年同四半期比20.8%増）となり、売上の増加と相まって、セグメント利益は201百万円（前年同四半期比68.4%増）となりました。

## ③ その他

その他におきましては、堅調に推移し、受注高は381百万円（前年同四半期比9.3%増）となり、受注残の消化により、売上高は455百万円（前年同四半期比83.5%増）となり、コストの合理化による採算性の安定が定着してきたことに伴い、セグメント利益は42百万円（前年同四半期比542.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,510百万円となり、前連結会計年度末の5,445百万円から65百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が減少したものの現金及び預金並びに工具、器具及び備品が増加したこと等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は2,683百万円となり、前連結会計年度末の2,715百万円から32百万円の減少となりました。これは主に短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金並びに未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,827百万円となり、前連結会計年度末の2,729百万円から97百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当があったものの、四半期純利益の計上があったこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は51.3%となり、前連結会計年度末から1.2ポイント上昇しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正はしておりません。

今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	868,877	1,202,546
受取手形及び売掛金	1,378,563	1,113,335
仕掛品	143,525	160,637
原材料及び貯蔵品	33,306	26,714
繰延税金資産	115,181	102,724
その他	26,927	27,864
貸倒引当金	△3,516	△3,291
流動資産合計	2,562,865	2,630,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	262,124	305,083
機械装置及び運搬具(純額)	28,481	28,069
工具、器具及び備品(純額)	8,739	91,963
土地	1,900,031	1,900,031
建設仮勘定	98,600	83,148
その他(純額)	14,202	5,924
有形固定資産合計	2,312,178	2,414,219
無形固定資産	37,039	36,963
投資その他の資産		
投資有価証券	342,879	241,009
その他	197,594	195,187
貸倒引当金	△7,043	△7,043
投資その他の資産合計	533,430	429,153
固定資産合計	2,882,648	2,880,336
資産合計	5,445,513	5,510,866

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	748,419	680,878
短期借入金	30,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	61,286	717,186
未払法人税等	140,255	100,350
賞与引当金	89,999	89,767
役員賞与引当金	8,050	—
工事損失引当金	238,252	268,742
その他	353,685	264,971
流動負債合計	1,669,948	2,351,895
固定負債		
長期借入金	725,076	16,908
繰延税金負債	8,332	8,330
退職給付に係る負債	209,152	220,968
その他	103,012	84,982
固定負債合計	1,045,574	331,188
負債合計	2,715,522	2,683,084
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	890,437	890,437
資本剰余金	104,015	104,015
利益剰余金	1,726,976	1,826,104
自己株式	△1,437	△1,606
株主資本合計	2,719,991	2,818,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,000	8,831
その他の包括利益累計額合計	10,000	8,831
純資産合計	2,729,991	2,827,782
負債純資産合計	5,445,513	5,510,866

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,313,998	2,424,533
売上原価	1,850,016	1,784,018
売上総利益	463,982	640,515
販売費及び一般管理費	365,353	367,512
営業利益	98,628	273,002
営業外収益		
受取利息	355	2,058
受取配当金	1,508	1,365
為替差益	188	—
投資有価証券売却益	9,082	—
その他	4,453	1,577
営業外収益合計	15,590	5,000
営業外費用		
支払利息	5,843	5,412
保険解約損	—	2,828
その他	150	278
営業外費用合計	5,993	8,518
経常利益	108,225	269,484
特別利益		
固定資産売却益	—	209
特別利益合計	—	209
特別損失		
固定資産除売却損	—	74
特別損失合計	—	74
税金等調整前四半期純利益	108,225	269,619
法人税、住民税及び事業税	39,316	94,647
法人税等調整額	△1,889	13,017
法人税等合計	37,426	107,664
四半期純利益	70,798	161,954
親会社株主に帰属する四半期純利益	70,798	161,954



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	70,798	161,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,748	△1,168
退職給付に係る調整額	5,449	—
その他の包括利益合計	1,701	△1,168
四半期包括利益	72,499	160,785
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,499	160,785
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。